

投稿ひろば

唐原子供神楽 唐原子供神楽発表会

8月20日(日)、豊前市多目的文化交流センターで開催された「豊前子供神楽夢サミット」に出演させて頂きました。「豊前子供神楽夢サミット」は国指定重要無形民俗文化財・豊前神楽を継承する子供神楽が日ごろの練習の成果を披露し、互いに切磋琢磨してもらおうと2004年に開始。豊前市で開催されるのは初めてで、出演は大分、福岡から11団体と、とても賑やかな顔ぶれになりました。

早朝より子供神楽の先生方が集まり、会場を設営するなど準備をし、いよいよ本番です。

唐原子供神楽の演目は、5歳コンビの「御先」です。とても緊張していたようで、会場の隅で舞の復習し、本番に挑みました。いざ本番。少し間違いちゃいました…。しかし舞台上で堂々と舞う2人は、とても大きく見えました。舞う時の真剣な眼差しは5歳といえど、立派な神楽舞です。2人の成長を感じる1日となりました。

スタッフの皆様、ご来場下さった皆様、神楽舞の皆様、ありがとうございました。

●問い合わせ先 TEL 090-9601-3912(宮本)



安雲西交流会 花苗の植栽

安雲西交流会は7月2日(日)、子ども会組織と一緒に、プランターにサルビアの花苗を植栽しました。プランターは子どもたちが毎日通る通学路に置きました。自分たちで植えた花の成長を観察しながら元気に登校してほしいです。

●問い合わせ先 TEL 72-3490(安元)



投稿ひろば

カジカガエルの放流

7月22日(土)、カジカガエル同好会では、今年1回目のカジカガエルの放流を行いました。今回放流したのは、卵から飼育し、5月上旬に生まれた約200匹の赤ちゃんカジカガエルです。

放流も今年で9年目を迎えました。飼育当時からエサの問題、水の管理など苦労を重ねてきたおかげで、現在では飼育管理にも一定の成果が見られるようになりました。

会員が見守る中、カエルたちは3ヶ所の川に放たれましたが、離れ難いのか、会員の周りを飛び跳ねたり、腕をよじ登ったりしている姿が印象的でした。お互いに同じ気持ちなのかもしれません。このカエルたちも2・3年先にはホタルの光とともに美しい鳴き声を聞かせてくれることでしょう。

友枝新聞発行し隊 わくわく友枝瓦版37号発行！

年4回発行している友枝瓦版の37号を発行しました。今回は、松尾山三社神社の上宮が蘇った記事や内尾一実さんなどの取材を行いました。これからもスタッフ自ら取材、編集し読者の皆さんに少しでも多くお届けできるようがんばります。現在、定期購読をしてくれる方や広告掲載を募集しています。詳しくは下記までご一報ください。

●問い合わせ先 TEL 72-2888(藤本)

